

## 「家庭決算書」 Q & A

Q	家庭決算書個人事業版はどのような内容なのですか
A	家庭決算書個人事業版は、貸借対照表と損益計算書という 2 つの報告書から構成されています。貸借対照表と損益計算書はバラバラではなく、両者が一 体となって構成されております。
Q	家庭決算書個人事業版のスタートは、1 月からでないといけないのでしょうか。
A	そのようなことはありません。購入した月から始めて問題はありません。ただ、月の途中から始めるのではなく、その月の初めからスタートすることをお薦めします。また、会計期間は、暦年基準にしたがい、1 月 1 日から 1 2 月 3 1 日に確定してあります。したがって、年の途中から開始された場合でも 1 2 月 3 1 日 で決算を迎えることになります。
Q	科目「事業主貸」は、どのような時に使用しますか
A	<p>事業の経費にならない支払いをしたときに「事業主貸」を使用します。</p> <p>（例）事業で使っているクレジットカードで、プライベートの会食費を支払った</p> <p>この支払は経費ではないので、「接待交際費」ではありません。「事業主貸」となります。</p> <p>社会保険料、住民税、所得税も事業の経費にはなりませんので、科目は「事業主貸」を使用します。</p> <p>また事業で得たお金を、プライベートの生活費に入れた場合も、科目は「事業主貸」を使用します。</p>
Q	科目「事業主借」は、どのような時に使用しますか？
A	<p>事業の売上ではない入金等に科目「事業主借」を使用します。</p> <p>（例）運転資金が足りなくなったので、プライベートの現金を事業用の口座に入金した</p> <p>この入金売上ではありません。</p> <p>プライベートの個人（＝事業主）から運転資金を借りたものとして「事業主借」を使用します。</p> <p>上記のほか、プライベートの現金で事業用の消耗品等を購入した場合などにも、科目「現金」ではなく科目「事業主借」を使用します。</p>

Q	このソフトを新規に購入しましたが、シリアルナンバーを忘れてしまいました。再発行は、出来るのでしょうか。
A	<p>代金のお支払い及びライセンスキーの管理は、すべてベクター社に 依頼しております。したがって、この件については、直接ベクター社のほうへ問 合わせをしていただきたいと思います。（参考）ベクター社の再発行のサービスは、つぎのようになっており ます。（1）ベクター社のホームページのトップを開く（2）ご利用案内の利用者の方へをクリック（3）PC ショップをクリック（4）Q&amp;A お問い合わせをクリックし（5）ライセンスキー到着後（ライセンスキーが正しく 認識 されない）をクリックしてください。</p> <p>また、URL は、次のようになっています。</p> <p><a href="http://shop.vector.co.jp/service/man/faq.html#Q022">http://shop.vector.co.jp/service/man/faq.html#Q022</a> 【連絡先】 家計会計協会</p>
Q	集金にペイパル等のインターネット決済を使用しているので、オンラインアカウント上に入金されます。どのように処理したらいいですか？
A	<p>初期設定で「電子マネー」に“ペイパル”等と設定し、アカウントの残高を登録します。</p> <p>入金（増加）があった場合には、「電子マネー」の入力画面でペイパル等を選択し、入金処理をして下さい。</p> <p>オンラインアカウントから銀行口座への引き出し（減少）は、「普通預金」の入力画面で入力してください。</p>
Q	受取利息、受取配当金を記入する欄が青色申告決算書にはありませんが、どうすれば良いですか？
A	<p>受取利息、受取配当金はそれぞれ利子所得、配当所得といい、事業の所得とは種類の違う所得なので、事業の所得を計算する青色申告決算書には受取利息、受取配当金を記入する欄がありません。</p> <p>受取利息、受取配当金は、次のように処理してください。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 2月末の個人事業損益計算書で受取利息、受取配当金のそれぞれの年間合計額を確認します。</li> <li>2. 1. で確認した金額を「振替帳」入力画面で次のように入力します。</li> </ol>

3.

日付	内容	金額	右方	左方
12/31	受取利息振替	〇〇	受取利息	事業主借

例えば1年間に100円の受取利息があった場合は次のように入力します。

振替帳

日付: 12/31 内容: 受取利息振替 金額: ¥100 左方: 受取利息 右方: 事業主借 / 事業主借

主な相手科目

売上(税込)	売上(税抜)	受取消費税	家族収入	期末繰却	事業税	自動車税	支払消費税	その他税金
仕入	旅費交通費	水道光熱費	通信費	消耗品費	新聞図書費	荷造運賃	給料・賃金	交際費
福利厚生費	地代家賃	保険料	雑費・その他	その他	受取利息	受取配当金	臨時収入	保険金収入
雑収入	他特別収入	支払利息	減価償却費	貸倒損失	専従者給与	雑損失		

登録 クリア

降順表示 振替帳入力の手引き 科目一覧(貸) 科目一覧(損)

日付	内容	金額	左方	右方	訂正	複写	削除
12/31	受取利息振替	¥100	受取利息	事業主借 / 事業主借		複写	削除

Q 自宅で事業を行っています。  
水道光熱費などの家事使用分（事業以外のプライベート分）はどう入力したらよいのでしょうか？

A 水道光熱費（電気代・ガス代・水道代など）を支払った時は、  
いったん支払金額を全額経費で入力し、後から家事使用分の金額を  
計算して、その金額を事業の経費から家事使用分に振り替えます。  
具体的には以下のように計算、入力して下さい。

- 水道光熱費などを事業で使用している部分と、それ以外に按分する比率を決めます。  
例えば電気代なら、事業で使用している部屋の床面積と、それ以外の部分の床面積の比率等を基に按分する比率を決めます。また、一日の利用時間によって按分比率を決める方法もあります。
- 次に上記 1. で決めた比率で経費の按分計算をします。
  - 年末にまとめて按分計算をして、入力する方法
    - 12月末の個人事業損益計算書で電気代など按分する経費の年間合計額を確認します。
    - ①で確認した年間合計額を、上記 1. で決めた比率で按分して家事使用分の金額を求めます。
    - ②の金額を「振替帳」入力画面で次のように入力します。

日付	内容	金額	右方	左方
12/31	□□費家事使用分振替	〇〇	事業主貸	□□費

例えば、電気代のうち5万円が家事使用分の場合は以下のように入力します。

#### (1) 毎月末に按分計算して入力する方法

上記 (1) ①～③の処理を1か月分ずつ毎月行います。

Q 現在他社のソフトを利用しています。  
年の途中から、こちらのソフトに切り替えるときはどうすればいいですか？

A まだ現在お使いのソフトへの入力データ量が少ない場合には、  
お手数ですが改めて1月分从这个ソフトに入力していただくことを  
をお勧めします。

	<p>このソフトでは、科目別に月毎の残高のグラフや、年間の推移表を みることができますので、1月分から入力していただくことで、 これらの機能を十分に利用することができます。 現在お使いのソフトでかなりデータを入力していて、改めて入力する のはちょっと、という方は弊社までお問い合わせください。</p>
--	--

<p><b>【連絡先】</b></p>
---------------------

<p>家計会計協会</p>
---------------

<p>WEB : <a href="http://www.kateikeiei.com">http://www.kateikeiei.com</a></p>
--

<p>電話 : 03-3422-1218</p>
--------------------------